

舛添知事が辞職

知事選は、4野党 プラス市民の枠組みで

共産党・志位委員長が会見

日本共産党の志位和夫委員長は6月15日、党本部で記者会見し、舛添知事の辞職にともなう都知事選挙について「4野党プラス市民」の枠組みで努力したいと述べました。

舛添知事をおかつぎだした自・公の責任問われる 甘利前大臣の口利き疑惑解明も必要

志位氏は「舛添知事の辞職は当然です。ただ、舛添氏を知事におかつぎだし、全面支援した自民党、公明党の『製造者責任』が厳しく問われます。さらに、甘利明前経済再生担当相の口利き疑惑を含む自民党の金権体質が厳しく問われます。わが党は、国政でも都政でも清潔で信頼できる政治への刷新

を求めてたたかかっていきたい」と表明しました。

志位氏は、都知事選挙について、「清潔で信頼できる都政に刷新するため、わが党は国政で進んでいる『4野党プラス市民』の枠組みを大切にして、ベストの候補者を擁立すべく努力したい」と述べました。

いまこそ企業献金禁止、政党助成金廃止を

また、志位氏は「企業・団体献金、政党助成金の問題が腐敗をもたらす根っこにあることは明らかで

す。これをなくしていく努力を続けていきます」と述べました。

声をあげ政治を変えよう!!



みんなが声をあげれば政治は変えられる——知事の辞職は、世論の画期的勝利です。日本共産党は、安倍政治をやめさせ、さらに都政刷新へ、力をあわせ全力をあげます。

参議院(東京選挙区)予定候補 弁護士・31歳

山添 拓 やまぞえ・たく

東京
民報

ご意見・ご要望は 03-3370-0311、FAX 03-3370-0471

2016年6月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党